

# Proficiency HMI/SCADA - iFIX 5.8

## イノベーションがもたらす業績の向上

### 特長

- アプリケーションに対する柔軟性の向上
- RtOI : Real-time Operational Intelligence への第一歩を実現
- シンククライアントおよびモバイルによる情報共有連携の強化
- Proficiency Workflow とのシームレスな統合によるリアルタイムイベントに基づいたオペレータ指示
- 問題解決時間の短縮
- メンテナンス費用の削減
- 新しいOSのサポートによる陳腐化リスクの最小化

### 新機能

- グラフィックスに対する動的解像度のサポート
- グラフィックレンダリングの効率化 - CPU使用率1/3未満
- モデルへのSCADAのパブリッシュ
- Proficiency Workflow からのiFIXに対する読み書きのサポート

今回発表されたProficiency\* HMI/SCADA - iFIXの最新リリースは、数々の成功事例と絶え間ない機能強化の実績に基づいて開発されており、HMI/SCADAを新しい次元へとレベルアップします!

iFIXは、実績ある傑出したリアルタイム情報管理 & SCADAソリューションであり、オープン性、柔軟性、そしてスケーラビリティを兼ね備えています。この最新リリースには、新世代の可視化ツール、信頼性の高い制御エンジンなど、多数の注目すべき先進機能が組み込まれています。

従来の限界を打ち破るこの卓越した監視・制御ソフトウェアは、より高度な分析に貢献し、より高い信頼性、柔軟性、スケーラビリティを全社規模で活用することを可能にします。

### グラフィックス、パフォーマンス、スケーラビリティの強化

最新版のiFIXでは、レンダリングの効率化など、グラフィックスに対する動的解像度がサポートされるようになり、CPUへの負荷が削減されています。これにより、iFIXグラフィックスを、ワイドスクリーンモニター、液晶TV、様々なアスペクト比のスクリーンに配置できるだけでなく、iFIXグラフィックスを異なる解像度間で移動することが可能になりました。

4:3比でグラフィックスを開発した現在のiFIXユーザーは、ワイドスクリーンではグラフィックスの両側に空白エリアを目にするようになります。iFIXではアスペクト比が維持され、グラフィックスがスクリーンの中心に置かれるからです。ワイドスクリーン用に開発された新しいグラフィックスは、フル画面を使った形で表示されます。

iFIX 5.8では、多数のグラフィックスをいつどのように変換するかを設定することができません。このバージョンでは、既存のアプリケーションを新旧のグラフィックコーディネートシステムの混在モードで実行することができません。グラフィックスが新たに開発された場合には、新しいコーディネートシステムが自動的に使用されます。iFIX 5.8はデフォルトでは、既存のグラフィックスを変換しません。必要がある場合のみ変換します。

### 信頼性とセキュリティの向上

高機能なソリューションが必要な場合に備えて、iFIX 5.8には次のような強化されたフェイルオーバー機能が用意されています。

- フェイルオーバー時におけるアラーム配信の高速化
- 改善されたメンテナンスモード
- フェイルオーバー時におけるI/Oドライバのアクセスタイムアウトのサポート

セキュリティ強化の一環として、iFIX 5.8では以下がサポートされています。

- iFIX ネットワークで暗号化された認証キーをサポート
- Webspace セッションで256ビットの暗号化をサポートし「サンドボックス」機能を装備。アプリケーションをホワイトリストに登録し、Webspaceセッションでの不正アクセスを防止します。



# Proficy HMI/SCADA - iFIX 5.8 イノベーションもたらす業績の向上

## Real-time Operational Intelligence (RtOI) の実現

iFIXでは、SOAモデルでパブリッシュする(書き出す)ことで、情報を Proficy Application Server (PAS)とProficy Mobileでも利用できるようになります。また iFIXは、Proficy WorkflowからのiFIXに対する読み書き機能もサポートしています。

さらに、Real-time Operational Intelligence (RtOI)を実現するためのソリューションとしてはこれまでのバージョンの中で最も親和性があります。既存のHMI/SCADAをベースとして、ユーザーに価値をもたらす、PAS、KPI、トレンドの構造化モデルなどを、いつでも、どこでも、どんなデバイスからでもすぐに利用可能です。

## Proficy Historian for SCADAはiFIXの一部となりました

今後の iFIX のすべてのバージョンには、Proficy Historian for SCADAが含まれています。これには、リアルタイムトレンド分析機能と200日間有効な2500タグのバッファが搭載されています。Proficy Historian は、その優れた性能により、お使いの HMIの機能・優位性を最大限に発揮させます。設定と構成は簡単に行えます。また、弊社の最も強力な分析機能も、その基盤として Proficy Historianを使用しています。

## 新しいオペレーティングシステムのサポート

Proficy HMI/SCADA - iFIX 5.8リリースでは、Microsoft® Windows®8およびServer 2012をサポートしています。また、SQL Server 2012もサポートしています。

現在iFIXは、Windows 8およびServer 2012上で実行されている場合、ランタイム版ではiFIX Graphicsの環境保護機能をサポートしません。SIMを介して利用可能になります。

## 統合されたWebSpace

新バージョンの Webspaceは、Proficy HMI/SCADA - iFIX、Proficy HMI/SCADA - CIM-PLICITY およびProficy Plant Applicationsの表示をレンダリングする単一のサーバーを備えています。

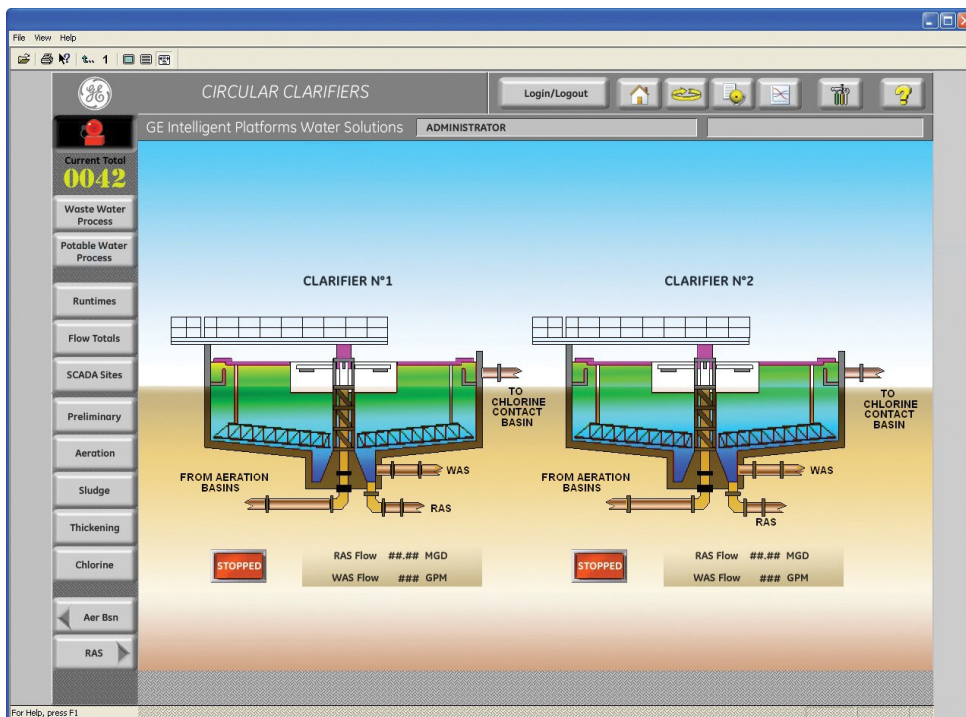
## 業界最高レベルのHMI/SCADA - 世界中で数千の成功事例

卓越した HMI/SCADAソフトウェアとして、iFIXは、堅牢なSCADAエンジン、豊富な接続オプション、オープンアーキテクチャなどの極めてスケーラビリティの高い分散型ネットワーク接続モデルを提供します。

さまざまな業界で使用されている iFIXは、手動のデータ入力やデータ検証のような、非常にシンプルで一般的なHMIから、非常に複雑なSCADA(バッチ制御、フィルトレーション、分散型アラーム管理など)まで、幅広いアプリケーションに適しています。

また、この受賞歴のある実績あるこのソフトウェアは、業界標準に準拠しており、ITに重きを置く組織におけるリアルタイムデータ管理システムの一部としても理想的です。

プラントの運用サイクル全体を見通すことを可能にする iFIXは、オペレーションをインテリジェントに制御し、より高速かつ高性能な形で「見える化」を実現します。



詳細については、<http://www.ge-ip.com/jp/products/proficy-hmi-scada-ifix/>を参照ください。

## GEインテリジェント・プラットフォームについて

GEインテリジェント・プラットフォームは、GEの事業部門の1つであり、オートメーションとエンベデッドコンピューティングの分野でソフトウェア、制御システム、サービス、および専門技術を提供しています。GEインテリジェント・プラットフォームは、アジリティと信頼性の高いテクノロジーを支えるユニークな基盤を提供することで、エネルギー、水処理、一般消費財(CPG)、石油・ガス、行政・防衛、そして電気通信など、幅広い業界のお客様に持続的な競争優位をもたらします。GEインテリジェント・プラットフォームの社は、米国バージニア州シャーロットビルに置かれています。詳細については、[www.ge-ip.com](http://www.ge-ip.com)をご覧ください。



## GEインテリジェント・プラットフォーム株式会社

〒107-6112 東京都港区赤坂5-2-20赤坂パークビルディング

TEL.03-5544-3955 FAX.03-5544-3956

<http://www.ge-ip.co.jp>

© 2012 GE Intelligent Platforms. All Rights Reserved. その他の記載されている製品名、商品名、及びロゴマークは各社、団体の商標または登録商標です。本カタログに記載されている内容は予告なく変更される場合があります。